

八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成29年 7月

煙突基礎の解体をおこないました

煙突については、今年の1月末に地上部分の解体が完了し、2～3月で周辺汚染土壌の掘削除去や除去後の水質調査を実施しましたが、鉄筋コンクリートの基礎がまだ地中に残っている状態でした。この煙突基礎は、幅が最大で20m、高さが4mという巨大な鉄筋コンクリートの塊であったため、大型ブレーカー付解体機を2台同時使用して解体しました。また、清掃事業所内の既設擁壁に近接した箇所だったので、仮設土留壁を設置して解体しました。



工場棟下の汚染土壌の掘削除去工事を実施しました

工場棟建物下の2区画の土壌汚染区画について、1つの区画は5月に掘削除去の施工が完了しましたが、今月は残ったもう1区画の汚染土壌を除去する工事を実施しました。前回の場合と同様に、解体工事の進捗に合わせて対象区画の位置を出し（10m×10m）、所定の深さまで汚染土壌の掘削除去をおこないました（今回も対象深さは2m）。



下の写真は、汚染土壌の掘削除去が完了した状況です。前回の時と同様に、完了時には市監督員及び環境保全課の立会いのもと、掘削除去が計画通りになされていることを確認しました。

